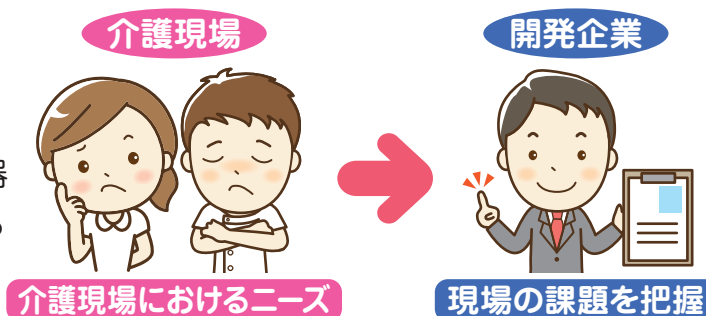


お困りごと発表会

人口減少・少子高齢化の急速な進行を背景に、介護ロボットへの期待が高まっています。しかし、介護現場では介護ロボットが普及していない現状があり、現場の課題を解決する新しい機器の開発が求められています。

企業からは医療・介護分野と接点がなく、現場のニーズを収集する場が少ないという声をお聞きしています。そこで、介護現場で有効な機器開発の一助となるよう、介護現場の課題を知る機会を提供します。



～プログラム～

13:30～	開会挨拶	まちづくり研究所 所長
13:35～	兵庫県立福祉のまちづくり研究所における介護ロボット等の開発支援の取り組み	まちづくり研究所 次長
13:50～	介護業界の動向 経済産業省におけるロボット介護機器産業の政策について	経済産業省 安川 一代氏
14:00～	抽出した1000の現場課題から選んだ介護ロボット ～車いすの移動介助ロボット～	神奈川県協議会 シーズPC 高橋 芳弘氏
14:20～	移乗介助における現場のニーズの検討 ～立位移乗をアシストするロボット～	兵庫県協議会 委員長 長尾 徹氏
14:45～	現場課題の抽出から現在までの経緯とpoint ～高齢者の外出意欲を先導するロボット～	富山県協議会 委員長 齋藤 洋平氏
15:05～	質疑応答	
15:15～	ニーズ・シーズマッチング支援事業の説明	NTTデータ 経営研究所
15:30	終了	

お問い合わせ

〒651-2181 兵庫県神戸市西区曙町1070

兵庫県立福祉のまちづくり研究所

ひょうごKOBEM介護・医療ロボット開発・導入支援窓口

✉ Mail: robo-shien@assistech.hwc.or.jp